

令和5年度 第4回糸島市教育委員会会議会議録

(日 時) 令和5年7月31日(月) 13時30分から14時11分まで

(会 場) 糸島市役所 新館5階 1号会議室

(出席委員) 西 憲一郎委員(職務代理者)、松尾 実恵委員、  
宗 聖子委員、山口 幸美委員

(事務局出席者) 家宇治 正幸教育長  
小嶋 智嗣子ども教育部長、成吉 伸一教育総務課長、吉永 政博学校教育課長、  
福田 貴史学校教育課課長補佐兼教育管理係長、中村 悠毅学校教育課教育支  
援係長兼指導主事、安部 祐子学校教育課教育指導係長兼指導主事、野口 順  
也学校教育課主幹兼指導主事、金子 剛教育総務課総務係長

(傍聴人) 11名

1 会議事項

- (1) 会議録署名委員の指名
- (2) 会議録の承認
- (3) 教育長の報告
- (4) 議事

議案第3号 令和6年度使用小学校教科用図書の採択について

2 協議事項

- (1) ICT教育・英語教育の推進について(学校訪問を受けて)

3 報告事項

- (1) 令和5年度糸島市「伊都塾」について

4 その他

- (1) 各課業務の主な取組状況及び課題について
- (2) 教育委員から
- (3) その他

5 開 会

(家宇治教育長)

本日の会議は、定足数に達しています。よって、本日の会議は成立いたしました。  
これより、令和5年度第4回糸島市教育委員会会議を開会いたします。

(1) 会議録署名委員の指名

(家宇治教育長)

令和5年度第4回糸島市教育委員会会議の会議録署名委員に、糸島市教育委員会会議規則第14条第3項の規定により、松尾 委員を指名いたします。よろしくお願いいたします。

(2) 会議録の承認

(家宇治教育長)

令和5年度第3回糸島市教育委員会会議の会議録の承認について、お諮りいたします。

事前に配付しています会議録の記載事項につきまして、何か訂正事項等がありましたら、ご指摘をお願いいたします。

(委員全員)

なし。

(家宇治教育長)

ご異議が無いようですので、会議録は承認されました。

西 委員におかれましては、会議終了後、会議録への署名をお願いします。

(3) 教育長の報告

(家宇治教育長)

それでは、私の方から報告をさせていただきます。

各学校、前期の前半が終了し、夏季休業期間となっています。中体連の糸島区大会、筑前地区大会についても無事、終了しています。結果については、後ほど、担当から報告させます。

それと熱中症についてです。猛暑日が続いており、従来とは全く異なり、気温が高い状況です。先日は、山形県米沢市で中学生が、熱中症の疑いにより死亡するという事案も発生しています。

中学校の部活動については、注意喚起を行っているところですが、各学校では、熱中症のガイドラインに基づき日頃から対応しています。しかし、猛暑日が常態化していますので、この現状を鑑みて、市においても対応を検討しているところです。

これで、私からの報告を終わらせていただきます。

何か、ご質問がありましたらお願いします。

無いようでしたら、次に移りたいと思います。

(4) 議事

(家宇治教育長)

それでは、議事に移ります。

議案第3号 令和6年度使用小学校教科用図書の採択について を議題といたします。

学校教育課長から提案理由及び議案説明を行います。

(吉永学校教育課長 説明)

(家宇治教育長)

説明が終わりました。

質問並びに意見がありましたら、お願いいたします。

(西委員)

先日、教科書の見本を見させていただきました。主に、社会、地図、道徳、外国語を見させていただきました。

意見というか、感想を述べさせていただきますが、社会については、各社ともにカラーを使い、地図や絵図が非常に解りやすく、親しみのある教科書であったように思います。それからQRコードが充実し、子どもたちが利用しやすい構成となっていたと思います。

また、6年生の教科書ですかね、日本と世界の関係や繋がりが解りやすく構成されていました。それから、SDGsについても解りやすく解説されていましたし、教科書の最後の方に目標シールがあり、各自で張ることができ、SDGsを印象付けることができるような工夫も見られました。

地図については、日本と世界を見て、世界への認識が広がっていくような、効果があるように思います。私個人だけかもしれませんが、地図を見る楽しみは、一生続きます。今でも私は地図が好きですが、子どものころは地図を使って友達と遊んだこともありました。地図が独立して、別冊であるということで、そういった効果があると感じました。

それから、6年生の教科書に歴史がありますが、以前はあったと思うのですが「金印」が一言も載ってない。以前は、写真もあったし、年表にも載っていたと思います。ちょっと衝撃的なことでした。

外国語については、各社ともにQRコードが充実していたと思います。また、見本の中には、世界の様々な国の挨拶を掲載している教科書もあり、強い印象を受けました。

さらに、別冊で絵付きの解りやすい辞書が付いている教科書もありました。これは、子どもたちが調べる際に解りやすい工夫がなされているなども感じました。

以上が、感想になります。

採択の結果は、提案されているとおりでよろしいと思います。

(家宇治教育長)

他にありませんか。

(委員全員)

なし。

(家宇治教育長)

全体的に、使い勝手が良いということでQRコード等、それぞれ各社ともに工夫をしていただいていると思いました。今後は、教科等が持っている課題等に応じていくということが必要になるのではないかと感じます。

我々は、これらの観点から選定を行っていかねばならないとも考えたところです。

(家宇治教育長)

それでは、質問並びに意見を終結し、これより、本議案に対する採決を行います。

本案に対し、賛成の委員の挙手を求めます。

(委員全員) 挙手

(家宇治教育長)

挙手全員であります。

よって、議案第3号 令和6年度使用小学校教科用図書の採択については、原案のとおり可決されました。

## (5) 協議事項

(家宇治教育長)

議事が終了しましたので、協議に移ります。

協議① ICT教育・英語教育の推進について を協議します。

本年度の学校訪問を終えて、意見交換を行いたいと思います。

本件については、指導主事から説明させます。

(野口学校教育課主幹兼指導主事 説明)

(家宇治教育長)

説明が終わりました。

学校訪問で現状を見られた上で、ICT教育についてのご意見をいただきたいと思います。

(松尾委員)

3校の現状を見て、低学年からも丁寧に指導されていたなという印象を受けています。コロナ禍前に学校訪問で見た状況と比べ、かなり進んでいるとも思いましたし、教員の教え方も上手になっている印象を受けました。その中で、前原小学校の教室の机の配置が、凄く印象的で、その時の授業内容によって机の配置を変えられて、一方的にならないような授業をされていました。こういった工夫を他の学校でも取入れるようになると、子どもたちにとってより良い授業になるのではと思いました。

(山口委員)

私もICT教育がここまで進んでいるのかと感心しました。

一つは、教員が機器の活用をかなり学ばれているのだなと、また、それが授業に活かされているとも思いました。同時に、低学年の子どもたちが機器に対し、不安感もなく、積極的に使用している。あの姿こそが、ICT教育が伸びていく姿なのかなというふうに感じました。

ただ、教科の特性というのでしょうか、それによって、どう機器を活用するのかが、今後の教員の課題になっていくのではないかと思います。

学校訪問で見た中では、算数の授業が典型的な形で、音楽では機器を使用し曲想を学ばせるといった授業もありました。こういった授業が全ての教員に広がっていくことに期待しています。

(西委員)

ミライシードの効果を初めて具体的にを見せていただきました。ドリルパークについては、子どもたちがタブレットを使用し直に学ぶ効果があるのだなと思いました。オクリンクについては、教員が一斉に送ったものに対する子どもたちの回答が一斉に解り、それを電子黒板に一斉に映し出す。これを教員が習熟すれば、子どもたちの個別最適のためにも、教員が判断できるような効果があると感じました。それから、ムーブノートについては、自身の考え方を他者に共有するような効果があるのだなとも思いました。

今回の訪問では、子どもたちが自由に使用しているのを見て、ICT教育による将来の効果を実感することができました。

(宗委員)

訪問しての感想ですが、進んでいる学校とそうでない授業と別れたかなといった印象を受けました。しかし、全体的にコロナ禍前と後で、ICT教育が推進された授業を見せていただいた印象です。

あとは、特別支援学級の授業で、音読をタブレットで行っている学級があり、非常に良い活用方法を見させていただきました。

今後は、教員同士の共有で発展していけたらと思いました。学校内はもとより、他校とも共有化を図ることにより、ICT教育を推進できればとも思いました。

(家宇治教育長)

タブレットを個別最適な学習に使用すると同時に、協働・交流の場面で使用するのが非常に多いですね。こういった面を教育委員会の視点で見たときに、液晶テレビでは全体が見えない。ですので、今回、超短焦点のプロジェクターを導入しようとしています。これにより、大きく広く見えることとなるのですが、今度は、板書との関係が問題となってくる。これらの関連を指導していかなければならないとも思っていますので、このことについては、指導主事の方で、しっかりと検討させるつもりです。

(家宇治教育長)

それでは、ICT教育を終了し、英語教育に移ります。

ご意見ございましたらお願いします。

(松尾委員)

可也小学校では、ALTと専科指導教員とのチームティーチングが行われていて、雷山小学校では、5年生と低学年の授業を見させていただき思ったのですが、これから英語教育を推進していくには、担任教員と専科指導教員とALTの役割分担や協力体制がすごく大切になってくると思います。これを各小学校が、どこまで実施できているのかとも思いました。

また、うまく連携が取れていないのであれば、ワークショップなどを実施することにより、英語が苦手な教員の能力向上に繋がると思います。

最終的には、小中連携に繋がっていただきたい。小学校だけで完結してほしくない。小学校で学んだことが、中学校で活きるように。つまり、小学校は小学校、中学校は中学校で分けずに取組んだ方が、子どもたちが中学生になったときに、混乱しなくてよいと思います。

今からの課題というのは、小中連携に向けて、学校内、それから他校との関係、あと中学校との関係、そういうことに注力し実施していけば、更なる能力向上に繋がると思います。

この学校は教えている。この学校は教えていない。といったことになると学校間のレベルを懸念することになりますので、どの学校でも同じ水準で実施していただきたい。

(家宇治教育長)

今言われた、小中連携についてですが、中学校の英語科教員に話を聞きますと、中学校で、コミュニケーションをとることには抵抗感がなく行えている。しかし、書くということになると極端にできなくなると言われていました。また逆に、小学校から見ると、中学校になるとコミュニケーションが減っていくと感じているようです。

これらを小中連携として、どう整理をしていくかというのが、今からの指導に大切なことになると思っています。

それでは、これで英語教育についてを終了します。

いただいたご意見等については、取りまとめて、各学校に配付したいと思っています。

## (6) 報告事項

協議が終了しましたので、報告へ移ります。

報告① 令和5年度糸島市「伊都塾」について を指導主事から報告をさせます。

(安部学校教育課教育指導係長兼指導主事 報告)

(家宇治教育長)

何かご質問がございましたら、お願いいたします。

(宗委員)

私たちが、伊都塾が開催されているところを見学することは、可能でしょうか。

(安部学校教育課教育指導係長兼指導主事)

見学されることは可能です。

(家宇治教育長)

詳細な開催情報については、別にお知らせさせていただきます。

(家宇治教育長)

他にありませんか。

(委員全員)

なし。

(家宇治教育長)

無いようなので、報告を終わり、次に移ります。

#### (7) その他

(家宇治教育長)

それでは、各課業務の主な取組状況について、各課長から順次報告させます。

(成吉教育総務課長、吉永学校教育課長、中村学校教育課教育支援係長兼指導主事から報告)

(家宇治教育長)

各課からの報告について、質問がありましたら、お願いいたします。

(委員全員)

なし。

(家宇治教育長)

無いようですので、委員の皆様から何かありましたらお願いします。

(委員全員)

なし。

(家宇治教育長)

無いようですので、その他を終了いたします。

(家宇治教育長)

次回会議の日程ですが、次回の会議は、8月31日(木)に予定しています。

以上をもって、第4回糸島市教育委員会会議を閉会します。

お疲れ様でした。

糸島市教育委員会会議規則第14条第3項の規定により、ここに署名する。

教育長

委員

(教育長指名委員)